慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記
Sub Title	
Author	池田, 真朗(Ikeda, Masao)
Publisher	慶應義塾大学大学院法学研究科
Publication year	1997
Jtitle	法學政治學論究 : 法律・ 政治・ 社会 (Hogaku seijigaku ronkyu : Journal of law and political studies). No.33 (1997. 6) ,p.480- 480
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN10086101-00000033-0480

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

郵送の場合　〒一〇八　東京都港区三田二―一五―四五
慶應義塾大学教務部法学部係

なお、郵送で投稿規程を請求する場合は、封書で表面左下に「論究投稿規程請求」と記入し、返信用封筒（長形三号を使用。宛先記入の上、切手九〇円を貼付）を同封すること。

十一　問合せ先（封書に限る）

〒一〇八　東京都港区三田二―一五―四五
慶應義塾大学法学部研究室内
池　田　真　朗

表面左下に「論究問合せ」と記入し、返信用封筒（宛先記入の上、切手八〇円を貼付）を同封すること。

〔編集後記〕

今号の応募状況は、論文提出が二〇件で、審査の結果、条件付き合格による再審査を含む最終合格が一五件となった。

新学年度を迎え、今年も本誌執筆者のうちの何人かの方から、専任教員としての新任のご挨拶状をいただいた。「法学政治学論究ではたいへんお世話になりました」との添え書きが、編集担当者の目には何よりうれしく映る。それらの方々の今後のご活躍を心からお祈りしたい。

なお、先号まで、本誌編集委員長を務められた堀江湛法学研究科委員（法学部教授）が定年退職により退任され、後任に加藤修法学研究科委員（法学部教授・商法）が第四代編集委員長として就任された。堀江湛前委員長は、かつて法学研究科委員長（法学部長）在任中に本誌の創刊に尽力された、本誌の生みの親である。本誌第一号（一九八九年夏号）の冒頭には、同氏による創刊の辞が掲載されている。

ちなみに、第一号には慶應義塾大学専任教員の論文二編と、応募論文五編を掲載していた。応募論文の執筆者のうち留学生を除く四名は、すべて現在国内の大学教員の職にある。

こうしてみると本誌は、今日まで、まずは着実な歩みを重ねてきたと言えるであろう。しかし、編集担当者としては、まだこれからと思うところも多い。

とにかく、仲間うちで要求水準を適当な高さに設定して妥協してしまうことが、一番いけないことである。新委員長の下、さらに本誌が内外の高い評価を受ける専門学術誌として成長していくよう、努力を続けたいと思う。今後も優秀な論文が全国から続々と投稿されることを期待してやまない。

（池田真朗・記）